

かわさき区の宝物シート

宝物No.	おかもとたろうさくよろこびぞう
11-2	岡本太郎作「喜び」像



エリア	大師地区	シーズン	通年
	藤崎・観音	日時	

目的	<input checked="" type="checkbox"/> 観る <input type="checkbox"/> 遊ぶ・体験する <input type="checkbox"/> 食べる <input type="checkbox"/> その他
宝物定義	<input type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> イベント・祭り <input type="checkbox"/> 味づくり <input type="checkbox"/> にぎわい <input checked="" type="checkbox"/> 現代の文化的なもの <input type="checkbox"/> 港めぐり <input type="checkbox"/> 歴史的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 人物

写真提供：藤崎小学校/NPO法人かわさき歴史ガイド協会

所在地	川崎市藤崎3-2-1（藤崎小学校内）
問い合わせ	川崎市立藤崎小学校（見学に関して） 川崎市岡本太郎美術館（作品に関して）
TEL	044-288-2126（藤崎小学校） 044-900-9898（岡本太郎美術館）
FAX	
E-mail	
URL	http://www.taromuseum.jp/ （川崎市岡本太郎美術館）
交通	JR川崎駅よりバス水江町行きで「池藤橋」下車徒歩2分



基礎情報

- 川崎市高津区生まれの芸術家・岡本太郎の製作したブロンズ像。子どもが天に向かってリボンを掲げる姿が題材とされている。昭和60年(1985)の藤崎小学校創立30周年記念に地元の協力を得ながら岡本氏に制作を依頼したもの。翌年2月に校庭をのぞむ築山の一角に設置された。子どもの純粋さが素晴らしいと評価する岡本氏が藤崎小学校を訪れ、子どもたちとふれあいながら作品のイメージを膨らませたという。子どもたちには「リボンちゃん」の愛称で親しまれている。
- 祝祭日をのぞく平日9:00～17:00で見学は可（職員室に声をかけること）、無断立入は厳禁。

由来・エピソード

- 川崎市岡本太郎美術館により「岡本太郎スタンプラリー」事業が開始された。市内4箇所と岡本太郎記念館の岡本太郎の作品のスタンプをすべて集めると、美術館からスタンプラリー認定書と、川崎市岡本太郎美術館（多摩区）、岡本太郎記念館（東京都港区）のペア招待券セットが贈られる。川崎市内の公共施設に設置された岡本太郎作品（パブリックモニュメント）を広く市民に紹介し、市民生活において、芸術と触れあうことなどを目的としている。パンフレット（スタンプ台帳）には、市内の岡本太郎作品を所蔵する施設の情報や作品紹介、都内近郊の作品紹介も掲載されている。
- 5箇所のスタンプ設置施設
川崎市岡本太郎美術館／とどろきアリーナ／川崎市市民ミュージアム／大山街道ふるさと館／岡本太郎記念館

補足・その他

- 平成3年(1991)12月の川崎市市民ミュージアムにて開催された「川崎生まれの鬼才—岡本太郎」展を機に岡本氏は主要作品を川崎市に寄贈し、翌年には生田緑地（多摩区枳形）での岡本太郎美術館の建設が発表され、平成5年(1993)には川崎市名誉市民となった。平成8年(1996)1月7日逝去（享年84歳）。
- 平成23年(2011)2月26日に100年を迎えた。
- 藤崎小学校はかわさき大師サマーフェスタの名所めぐりウォークラリーのポイントとなっている。「喜び」像の前で「リボンちゃん」にちなんだクイズを

関連シート

(29-2) 太郎の夢